

2026 年 7 月

NEC キャピタルソリューション株式会社

わくわく子どもの池プロジェクト活動報告 葛飾区立北住吉幼稚園 (2026 年 6 月活動)

北住吉幼稚園から、園庭に生きものを呼びたいとのご相談があり、園庭にビオトープを整備することになりました。



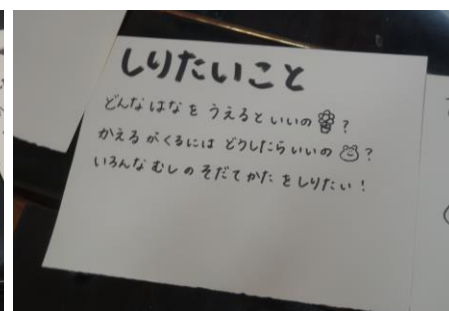
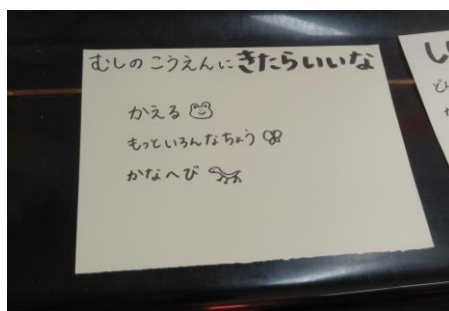
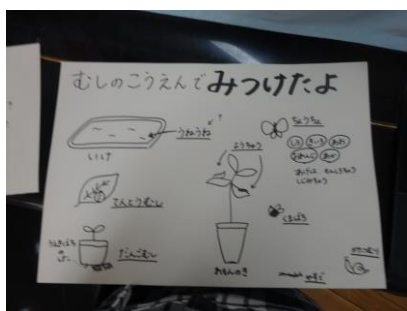
1 回目授業 幼稚園に呼びたい生きものについて (2026 年 5 月 12 日)

園庭に生きものを呼ぶビオトープを作るにあたり、年長（5 歳児）クラスの子どもたちがアサザ基金の飯島先生と相談しました。

子どもたちは飯島先生に呼びたい生きもの、園庭でみつけた生きもの、ビオトープを整備するために知りたいことを説明しました。飯島先生からはお花を植えて、池を作るとよいとアドバイスを受けました。

また、飯島先生が描いた生きものの絵をお手本に、子どもたちも画用紙にたくさん絵を描きました。





次に、園庭に移動して、子どもたちにビオトープを作りたい場所を案内してもらいました。

飯島先生に色々な種類の生きものを呼べるようにしたいとお話ししたところ、空からも見える大きさの池と生きものを呼ぶための落ち葉だまりを作ることとなりました。また、チョウチョを呼ぶためには、プランターにサルビアとマリーゴールドを植えるといいとのアドバイスもありました。

2 回目授業 ビオトープの造成 (2026 年 6 月 9 日)

年長クラスの子どもたちが中心になって園庭の整備を行います。予定していなかったのですが、年中 (4 歳児) クラスの子どもたちも作業に参加してくれました。

落ち葉だまりづくり班と池づくり班の 2 班に分かれて作業をします。



落ち葉だまりづくり班は、園庭に落ちている落ち葉をバケツに集めて、木材で囲った落ち葉だまりに入れます。年中クラスの子どもたちも頑張ってくれました。

池づくり班では、トロ舟を設置するため、園庭の花壇に穴を掘ります。トロ舟が入る大きさの穴をスコップで掘ります。すると、なんと掘った土には虫の幼虫が隠れていました。子どもたちは興味津々で観察していました。穴ができたらトロ舟を入れて、カエルが池に入れるよう段差がないように埋め戻します。池の中に高低差ができるよう土を入れて水草（カキツバタ、アサザ、セリ）を植えます。



年長クラスと年中クラス合同でバケツリレーをして池に水を入れました。初めはバケツがなかなか進まなかったのですが、回数を重ねると素早く運べるようになりました。最後に、タニシとメダカの放流を行いました。

時折雨が降ることがあり、完成できるのか心配でしたが、無事作業を終えることができました。これから夏から秋にかけてトンボやカエルなどの生きものが来てくれるといいですね。

